



令和2年4月15日発行 中等新報第53号
新潟県立村上中等教育学校長 吉井 裕也

歓迎の言葉 ～ 「挑戦」こそ中等生の証 ～



前号に引き続き、入学式の報告をします。まずは、新入生代表田澤和奏さんの「誓いの言葉」の抜粋を紹介します。

新入生代表「誓いの言葉」(抜粋)

今日は、私たちのためにこのような素晴らしい入学式を行っていただき、ありがとうございます。

この日を迎えることができたのは、自分一人の力だけではなく、今まで私を支え、育ててくれた家族や先生方、友達、地域の方々のおかげだと思います。

私たちは、先月、六年間の小学校生活を終えて、今新たな第一歩を踏み出そうとしています。

今日から始まる中等生活への期待と同時に不安を抱いている私たちですが、それぞれの持つ夢に向かって、一歩ずつ前に進んで行きたいです。今年は、新型コロナウイルスの影響で、小学校最後の1か月が臨時休校となりました。残念な気持ちもありましたが、毎日学校に通う、当たり前前の生活がどんなに幸せかということに気付くことができました。

このような気持ちを経験した私たちだからこそ、これからスタートする一日一日を大切に過ごし、今日の思いを忘れず、挑戦する気持ちをもって実践していきます。

在校生代表「歓迎の言葉」(抜粋)

来賓も在校生もいない、少し寂しい感じの式場の中、生徒会長澁谷國生さんが真心を込めて「歓迎の言葉」を贈りました。

大切なことは、皆さん自身が自分を信じ、そしてこれからの六年間を共にする仲間を信じ、自分の夢を追求していくことです。そうすることで、多くのことを吸収し、心も体もともに大きく成長させることができますと思います。

皆さんは、本校でどのように時間を使えばよいのでしょうか。

まず、何事にも挑戦することです。これから学習が本格的に始まります。小学校とは、質も量も異なります。また、部活動も始まります。後日、部活動紹介が行われますが、学習であれ、部活動であれ、まずは自分で、しっかり目標を立ててほしいと思います。そして、目標を達成するために、どんどん挑戦してみましょう。目標を達成するたびに、次の目標に挑戦し、達成したら、また次の目標にと、挑戦し続ける経験が、いつか大きな財産になると思います。

二つめは、積極性を持つことです。たとえば、周りに困っている人を見かけたら、自分から動いてみましょう。あなたが他の人にしてあげたこと以上に、あなたは何か大きなものを得ることができるはずです。

学習面でも生活面でも、分からないことがあれば、先生や先輩、友人にどんどん質問してください。村上中等教育学校には、すばらしい先生方、先輩方がたくさんいます。自分の分からなかったところ、不安なところを一つずつなくしていくことが、自分自身を成長させることにつながります。



新潟県立村上中等教育学校

〒958-0031 村上市学校町6番8号 TEL.0254-52-5101 FAX.0254-53-6773

HPアドレス <http://www.murakami-ss.nein.ed.jp>